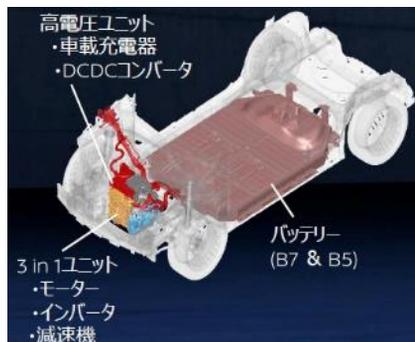


OBC：日産リーフ(2026)搭載 ティアダウンレポート



日産リーフ (2026)

引用：<https://www3.nissan.co.jp/vehicles/new/leaf.html>



OBCユニット搭載位置

引用：https://car.watch.impress.co.jp/img/car/docs/2023/467/html/020_o.jpg.html/vehicles/new/leaf.html

レポート概要

新型日産リーフ(第3世代)は従来のハッチバックからクロスオーバーSUVとして2025年10月17日より受注開始、2026年1月から納車が順次開始されました。

B7グレード(78kWhバッテリー)では最大702km、2026年1月26日に発表されたB5グレード(55kWhバッテリー)では521kmの航続距離と進化を遂げています。

これまでのモデル同様、V2X機能を継続して採用されており、合計最大1500Wの電力を使用する事が出来ます。

本レポートは日本国内販売の日産リーフに搭載されているOBC(車載充電器)のティアダウンレポートです。

製品特徴

- 普通充電：最大 6kW
 - 急速充電：最大 150kW(B7グレード)、最大 105kW(B5グレード)
150kW出力の充電器を使用した場合、10%から80%まで約35分で充電可能
 - 搭載バッテリー：総電圧/容量 372V/55kWh(B5グレード)、353V/78kWh (B7グレード)
リチウムイオン電池 AESC(Automotive Energy Supply Corp.)製
- ※LVDC出力ユニットは本件レポートに含まれません。

解析内容、レポート価格

ティアダウンレポート (分解工程+主要部品)

- 製品分解、各部品サイズ/重量
- 製品内部接続 ・搭載主要部品調査

レポート予定価格：¥700,000 (税抜) 納期：未定(企画成立後2か月を予定)

※OBCユニットの基板回路解析レポートは企画検討中です。

ご興味ある方は弊社営業までお問い合わせください。